

# Toast Audio Assistant ユーザーガイド

Toast® Audio Assistant を使うと、さまざまな音源からオーディオを録音することができます。録音したオーディオは、編集してトラックに分割しエフェクトを追加したら、iTunes にエクスポートしたりディスクに書き込んだりして楽しめます。

このセクションでは以下のトピックについて説明します。

- 録音源の選択
- オーディオの録音
- 録音をトラックに分割する
- トラックの再生
- トラックの削除
- トラックの編集
- トラック情報の追加
- フィルタの適用
- トラックのエクスポート

## 録音源の選択

オーディオを録音する前に、録音源を選択する必要があります。録音源には、デバイスやアプリケーションなどがあります。

Toast Audio Assistant を使って、LP や テープの再生、マイク音声など、対応するさまざまなオーディオ機器から音声をインポートできます。

また、アプリケーションの音楽やコンピュータに録音されたあらゆるサウンドをキャプチャすることができます。



## デバイスを録音源として選択するには

- 1 対応するオーディオ機器をすべて接続またはインストールします。  
オーディオ機器がアプリケーションにより検出され、[録音源] パネルにデバイスの一覧が表示されます。
- 2 [デバイス] で該当するデバイスを選択します。  
画面右側に録音パネルが表示されます。

## アプリケーションを録音源として選択するには

- [録音源] パネルの [アプリケーションプログラム] で [今聞いたもの] をクリックします。  
画面右側に録音パネルが表示されます。

## オーディオの録音

録音を開始すると、録音パネルにオーディオ ストリームの情報（左右チャンネルの波形や録音時間およびファイルサイズのリアルタイムな情報、録音の品質など）が表示されます。



### 録音の品質

次の録音品質オプションから選択できます。音声音質、CD 音質、DVD 音質、DVD 高音質。

各オプションの録音品質の比較は、下図を参照してください。

録音品質	サンプリング率	ビット深度	チャンネル
音声	22 kHz	8	2
CD	44.1 kHz	16	2

録音品質	サンプリング率	ビット深度	チャンネル
DVD	48 kHz	16	2
DVD 高品質	96 kHz	24	2

## オーディオを録音するには

- 1 Finder で Toast Audio Assistant アイコンをダブルクリックして開きます。
- 2 [デバイス] または [アプリケーションプログラム] でオーディオの録音源を選択します。
- 3 録音パネルで設定を調整します。
- 4 [録音] ボタンをクリックします。

オーディオが録音される間、録音パネルにリアルタイムの情報が表示されます。



録音を一時停止するには、[一時停止] ボタンをクリックします。録音を停止するには、[停止] ボタンをクリックします。

すべてのオーディオは、AIFF 形式で出力されます。

## 録音の品質を選択するには

- 1 [オプション] ボタンをクリックします。  
[オプション] ダイアログボックスが表示されます。
- 2 [録音品質] リストからひとつを選択します。  
選択したオプションのサンプリング率、チャンネル数、ビット深度が表示されます。
- 3 [OK] をクリックして録音パネルに戻ります。

## 録音をトラックに分割する

録音は、小さいセグメントまたはトラックに分割しておくとう便利です。トラックには、コンサートからの1曲、オーディオブックの1章、または講義のポイントとなる1節など、さまざまな内容がなり得ます。

Toast Audio Assistant を使うと、録音内の沈黙部分を検索して自動的にトラックを作成することができます。また、手動でトラックを作成することも可能です。



トラックに分割する前の波形。タイムラインの下のズームスライダで詳細レベルを調整します。



トラックに分割された波形。各トラックは、タイムライン上にそれぞれの色で表示されます。

## トラックを自動で作成するには

- 1 新規に録音を作成、または保存してある録音を開きます (ファイル > 開く)。
- 2 [編集] ボタン  をクリックします。  
[編集] パネルが表示されます。
- 3 [自動検出] ボタンをクリックすると、作成されたトラックがトラックリストに表示されます。



アプリケーションにより、録音が適切にトラックに分割されるには、曲と曲の間に無音の時間が必要です。

## トラックを手動で作成するには

- 1 新規に録音を作成、または保存してある録音を開きます (ファイル > 開く)。
- 2 [編集] ボタンをクリックします。  
[編集] パネルが表示されます。
- 3 トラックを開始する位置で波形をクリックします。
- 4 右方向へドラッグし、トラックを終了する位置でマウスボタンを放します。

新規に作成されたトラックが色つきでタイムライン上に表示され、波型のすぐ下のトラックリストに表示されます。

## トラックの再生

トラックを再生、一時停止、停止することができます。

### トラックを再生するには

- 以下のいずれかを実行します。
  - タイムライン上でトラックの色をダブルクリックします。
  - トラックリストからトラックを選択し、[再生] ボタン  をクリックします。



トラックを一時停止するには、[一時停止] ボタン  をクリックします。

次のトラックを再生するには、[次のトラック] ボタン  をクリックします。前のトラックを再生するには、[前のトラック] ボタン  をクリックします。

## トラックの削除

不要になったトラックは削除できます。

## トラックを削除するには

- 1 トラックリストからトラックを選択します。
- 2 [削除] ボタンをクリックします。

## トラックの編集

作成されたトラックは、タイムライン上で移動することができます。また、タイムラインを使用する、または数値を入力することにより、トラックを短く/長くできます。



トラックを示す色の上部にある同色のインジケータは、トラックの始まりと終わりを示しています。

## 長さを変更せずにトラックを移動するには

- タイムライン上でトラックを右あるいは左方向へドラッグし、お好みの場所に移動します。

## タイムラインを使用してトラックの長さを変更するには

- 1 タイムライン上で、選択するトラックの色をクリックします。  
トラックを示す色の上部、左右の両端に、トラックの始まりと終わりを示すインジケータが表示されます。
- 2 左のインジケータを左あるいは右方向へドラッグして、トラックの開始位置を変更します。
- 3 右のインジケータを左あるいは右方向へドラッグして、トラックの終了位置を変更します。

## 数値を入力してトラックの長さを変更するには

- 1 タイムラインまたはトラックリストからトラックを選択します。
- 2 [一般] タブをクリックします。
- 3 [開始時間] および [終了時間] ボックスに値を入力します。

## トラック情報の追加

コンピュータがインターネットに接続していて、Toast Audio Assistant がオンラインの音楽識別サービスにリンクされている場合、アルバムのタイトルやアーティスト名、ジャンル、発売年などのトラック情報が自動的に追加されます。

トラック情報を手動で追加することも可能です。



## トラック情報を自動で追加するには

- 1 トラックを選択します。
- 2 [識別] ボタンをクリックします。

Toast Audio Assistant がインターネットに接続され、トラックを識別します。

- 3 [情報] タブをクリックします。

選択したトラックの情報が表示されます。

## トラック情報を手動で追加するには

- 1 トラックを選択します。
- 2 [情報] タブをクリックします。
- 3 適宜、トラック情報を入力します。

## フィルタの適用

フィルタを使用して、レコードやテープなどのアナログ音源によくあるノイズを除去したり、オーディオの補正やエフェクトの追加を行ったりすることができます。

フィルタおよびエフェクトは、トラック全体に適用されます。



## フィルタを適用するには

- 1 [フィルタ] タブをクリックします。
- 2 [添加効果をクリックしてください] をクリックします。
- 3 デフォルトのフィルタをクリックすると、フィルタの全リストが表示されます。
- 4 フィルタを選択します。
- 5 フィルタを適用する度に、[再生] ボタンを押してサウンドを確認します。



[On/Off] ボタンをクリックしてフィルタの適用を有効/無効にできます。

## トラックのエクスポート

iTunes または Toast にトラックをエクスポートすることができます。iTunes または Toast がコンピュータで検出されると、Toast Audio Assistant から録音を iTunes ミュージック ライブラリに送信したり、Toast を使用してディスクに書き込んだりできます。

### iTunes に録音を送信するには

- 1 iTunes に送信するトラックをクリックします。
- 2 **[iTunes]** ボタンをクリックします。  
ダイアログ ボックスが表示されます。
- 3 **[トラックコード]** リストからファイル形式を選択します。
- 4 **[OK]** をクリックします。  
トラックが iTunes プレイリストに送信されます。

### Toast に録音を送信するには

- 1 Toast に送信するトラックをクリックします。
- 2 **[Toast]** ボタンをクリックします。  
ダイアログ ボックスが表示されます。
- 3 **[OK]** をクリックします。  
トラックが Toast に送信されます。

情報は、明示・黙示を問わずその他一切の保証または条件（市販可能な品質に関する保証、適正品質に関する保証、または商品性・特定用途への適合性等の保証、あるいは、法律その他の法令、取引慣行、取引過程等により発生するものを含むがこれに限らない）を伴わずに Corel 社によって「現状有姿」ベースで供給されます。提供される情報の運用およびその結果に関する全リスクはお客様が引き受けるものであり、Corel 社は、お客様およびその他いかなる個人または法人に対しても、間接損害、付帯損害、特別または偶発的損害（売上または利益の喪失、データの滅失または損傷、その他の商業的または経済的な損害を含むがこれに限らない）につき一切責任を負わないものとします。前述のような損害の可能性につき当社が連絡を受けていた場合、あるいはそのような損害が予測可能であった場合も同様とします。また、Corel は第三者によるいかなる請求についても責任を負いません。Corel が支払う債務の総額は、お客様が本製品の購入に際して支払った金額を超えないものとします。国によって偶発的損害もしくは付帯損害について債務の除外または制限が認められないことがあります。その場合には、前述の限度はお客様には適用されません。

Corel および Corel のロゴはカナダ、米国、およびその他の国々における Corel Corporation および / またはその子会社の商標または登録商標です。WinZip は、VAPC (Lux) S.a.r.L. の登録商標です。ここに記載されるその他すべての製品名および登録 / 未登録商標は、識別のみを目的としており、その所有権は各社にあります。

製品の仕様、価格設定、パッケージング、テクニカル サポートおよび情報（「仕様」）は、英語版にのみ該当します。その他全てのバージョン（その他の言語バージョン）の仕様は異なる場合があります。